

◎痛感するのは選挙の重要性。国民、組合員の立場に立って奮闘する信頼できる野党の議席はまさに宝。盛土規制法での取り組み広め、夏の参議院選挙につなげよう！

# CTGの建交労とちぎ 盛土規制法号外2号

## 熱海土石流の悲劇繰り返さないために 組合代表が国会で意見陳述決定



熱海現場。死者・行方不明者28人。多くの住民が避難生活を強いられています。

### 盛土規制法案審議 焦点は民間処分場に

昨年7月静岡県熱海市で発生した盛土崩落事故を契機に、国会で盛土規制法案が審議されています。この法案は国民の命と財産を守り、ダンプの仕事にも大きな影響を与える重要法案です。

各地のダンプ支部では地元選出の国会議員への要請等、様々な運動に取り組んでいます。

組合では民間処分場問題など、法案の弱点を指摘し国会論戦をバックアップしています。

衆議院では野党の共同修正案により修正されるという異例の展開で4月20日採択、現在参議院で審議されています。

5月17日午前10時30分から、建交労全国ダンプ部会の高橋立頭部会長が参考人として意見陳述を行います(下表)。

参議院のホームページにある「インターネット審議中継」でも録画でも視聴可能です。ネットでも傍聴支援を！

### ダンプの公共工事単価 国交大臣が国会で答弁

五月十一日の参議院 産党武田良介議員の質問を受け、斉藤国土交通大臣が答弁。

通大臣は労務費とダンプ損料の合計が46700円(東京)、燃料は別途走行距離に応じて1リッター138円で積算していることを明らかにしました。

2007年参院予算委員会では吉川春子議員(当時)が質問した時は燃料込みで43000円と答弁しています。



ダンプ単価が適正に確保されるよう質問する武田議員(5/11)



参議院本会議で答弁する斉藤国土交通大臣(5/11)

#### 参議院国土交通委員会(案)

令和4年5月17日(火) 理事会 9:50 (24理)  
委員会 10:00 (24委)

〇 宅地造成等規制法の一部を改正する法律案(閣法第45号)  
(衆議院送付)

・参考人の意見陳述

参考人	発言時間	予定時間帯
東京大学大学院農学生命科学研究科教授 蔵治光一郎 君	15分	10:00 ~ 10:15
神奈川県土整備局長 大島伸生 君	15分	10:15 ~ 10:30
全日本建設交運一般労働組合 全国ダンプ部会部会長 高橋立頭 君	15分	10:30 ~ 10:45